

## 第5学年 図画工作科学習指導案

題材名 「白かべのある風景」 (絵に表す)

### 本題材の指導にあたって

#### このような題材で

- 本題材のねらいは、有田の身近な文化遺産である白かべ通りを奥行きを工夫をしながら絵に表すことである。  
題材開発にあたっては、
  - ・ 参考作品として遠近法を用いた美術作品を探したり、白かべ通りで取材をしたりした。
  - ・ いろいろな角度の遠近法でかいてみた。
  - ・ 黄ボール紙など材料の吟味をした。
- 主な指導の内容は、次の通りである。
  - ・ 有田の文化遺産である白かべ通りに関心を持ち、意欲的に絵に表すこと。
  - ・ 自分の思いをもとに、白かべ通りの奥行きが表れるように効果的に表すこと。
  - ・ 遠近法を用いることで、奥行きのある画面構成を工夫すること。
  - ・ 作品や活動の交流を通して表現の楽しさを味わうこと。
- 本題材の価値は、次の通りである。
  - ・ 校区に遺る白かべ通りは子どもたちにとって身近な存在であり、白いかべに囲まれた家並みが、奥まで続いている風景は美しい文化遺産であること。
  - ・ 白かべ通りは、今までに生活科や社会科、総合的な学習等で学習する等、子どもたちの生活に根ざしていること。
  - ・ 遠近法という新しい表現方法は5年生の子どもたちの表現への意欲を呼び起こすこと。
  - ・ 黄ボール紙を用いることで白かべ通りの深みや重みが表れるようにすること。
- 教科書題材との関連については、次の通りである。
  - ・ 5年生図画工作科教科書上巻の「こんなとき感じると思うこと」(絵に表す)と、思ったことが表れるように形や色を考え絵に表すこととつながりがある。
  - ・ 次学年の「わたしの町」という題材の自分の好きな特徴ある風景画を絵に表すことに発展していく題材である。

#### このような子どもだから

- 4年生の社会科で、白かべ通りの昔の生活を学習し、白かべ通りについて興味を持っている。5年生の総合「白かべ通り再発見」でも、さらに関心が高まっている。
- 本学級の子どもたちは、図画工作への関心・意欲が高く、アンケートの結果、ほとんどの子どもが図画工作科が好きと答えている。また、1学期題材「光とかげ」で、は、光をうまく利用し、光が作り出す美しさやかげのおもしろさをセロハンを使いダイナミックにそして自分らしく発想し、表現していた。
- アンケートの結果から、何をつくりたいかと考える時が楽しいと答えている子がかなりいる。しかし、逆に時間がかかりすぎたり、なかなか決まらなかったりすることも多い。発想面で支援が必要である。

#### このような子どもに

- 有田の文化遺産である白かべ通りを奥行きのある絵に表すため、意欲的に表現しようとする。
- 自分の思いをもとに、遠近法を用いて奥行きのある画面構成を考えることができる。
- 自分の思いを奥行きや色の美しさを考えながら、線描や水彩絵の具の混色・重色を工夫して表すことができる。
- 作品や活動の様子を交流し、自他のよさを見付け、表現の楽しさを味わうことができる。

#### このような展開で

- |                     |   |   |
|---------------------|---|---|
| (1) 鑑賞活動 「主題をもつ」    | → | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有田の白かべ通りの美しさや奥行きを味わわせる。</li> <li>○ 奥行きのある風景のよさや美しさが伝わるような美術作品を紹介し鑑賞する。<br/>(ユトリロ作「テルトル広場」「ノルバエン街」)</li> </ul>            |
| (2) 鑑賞活動 「主題を明確にする」 | → | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 白かべ通りに行き、表したい場所を決めラフスケッチする。</li> </ul>   |
| (3) 鑑賞活動 「主題を表現する」  | → | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日本家屋の風景のよさや美しさをえがいた美術作品を提示しそのよさを自分の作品に生かす活動提案をする。(向井潤吉作「塔と壁」東山魁夷「京の民家」等)</li> <li>○ 表現方法を選択できるような資料コーナーを設定する。</li> </ul> |
| (4) 鑑賞活動 「よさを認め合う」  | → | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 思いを確かめ、よさを認め合う交流活動を設定する。</li> <li>○ 鑑賞会などの鑑賞の場を設定する。作品紹介、鑑賞カードを活用する。</li> </ul>  |

指導計画（全9時間）

学習過程	時間目	主な学習活動と内容	展開の工夫
感 受 ・ 着 想	1	<p>○ 鑑賞活動 「主題をもつ」ための鑑賞活動</p> <p>1 白かべ通りの写真や美術作品をプロジェクターで見る。 遠近法を使って、白かべ通りをかいてみよう。</p> <p>(1) 遠近法という表現方法があることを知る。 ○ 遠近法を使うと近くのものや遠くのものとの距離感や空間を表すことができること。 ○ 遠近法は、水平線上の消失点に全ての平行線が集まるようにかくこと。 ・ 遠近法や消失点について知る。</p> <p>(2) 白かべ通りに行き、ラフスケッチすることを知る。 ○ 白かべ通りについて表したい自分の主題を考えること。 ○ 座る、立つ等かくときの視点で絵が変わることを知ること。 ○ 見取り枠を使ってかくこと。 ・ 白かべ通りの色々な見方があることを知り、意欲を持っている。</p>	<p>○ 意欲がわくように、有田の白かべ通りを遠近法で表すことを提案する。</p> <p>○ 白かべ通りの美しさや奥行きが視覚的に分かるように、白かべ通りの写真やそれらに平行線や消失点をかき入れた映像、美術作品（ユトリロ「テルトル広場」「ノルヴァン街」）をプロジェクターで写し、遠近法について知らせる。</p> <p>○ 自分の思いを表すことができるように、座ってかくときと立ってかくときは、視点が違うので絵が変わってくることを知らせる。</p> <p>○ 自分の思いを表すことができるように、見取り枠を使って、風景を切り取るようにして構図を考えてかくことを知らせる。</p>
発 想 ・ 構 想	2	<p>○ 鑑賞活動 「主題を明確にする」ための鑑賞活動</p> <p>2 白かべ通りで、ラフスケッチをかく。 自分が表したい場所を決め、ラフスケッチをしよう。</p> <p>○ 白かべ通りに行き、表したい白かべ通りへの思いをとらえること。 ・ 見取り枠を使って、一番表したい場所を考えかいている。</p>	<p>○ 白かべ通りで、前時を想起し本時のめあてについて話し合う。</p> <p>○ 安全確保のために、教師が巡回する。</p> <p>○ 自分の思いを表すことができるように、A4版の紙を用意する。</p> <p>○ かく場所が決まらない子どもには、思いを聞きながら言葉かけを行う。</p>
表 現	3 4 5 6 7	<p>○ 鑑賞活動 「主題を表現する」ための鑑賞活動</p> <p>3 下絵作りをする。 奥ゆきが表れるように、工夫して画面構成をしよう。</p> <p>○ 自分の思いから奥行きを考えて、画面構成をすること。 ・ 消失点や平行線を意識した画面構成にしている。</p> <p>4 彩色をする。 奥ゆきや立体感が表れるように、工夫して彩色をしよう。</p> <p>○ 彩色して表したい自分の思いを確かめること。 ・ 試しぬりカードで、色を確認する。</p> <p>○ 水彩絵の具の使い方の基本を確かめること。 ・ 道具の置き方・使い方を確認する。 ・ 重色・にじみ・ぼかしの仕方を確認する。</p> <p>○ 黄ボール紙の特徴について知ること。 ・ 黄ボール紙に背景の空を彩色するときは、下地に白色をぬってから彩色する。 ・ 黄ボール紙に彩色すると、白色が映えることを知る。</p>	<p>○ 白かべ通りの奥行きを表すことができるように、ラフスケッチに遠近法の平行線をかき入れることを活動提案する。</p> <p>○ 奥行きだけでなく省略したりすることも、主題を表すのに効果的であることに気付くように言葉かけを行う。</p> <p>○ 事前に表したい思いをもとに個別の支援を考え、うまく進んでいない子どもと共に活動したりする。</p> <p>○ 白を基調とした白かべ通りの美しさを表現できるよう、日本家屋の風景の美しさや奥行きをえがいた美術作品を提示しそのよさを自分の作品に生かす活動提案をする。（向井潤吉作「塔と壁」「裏通りの酒倉」東山魁夷作「京の民家」「一力」等）</p> <p>○ 白かべの美しさが表れるように、空や地面等周りの風景から彩色することを活動提案する。</p> <p>○ 水彩絵の具の使い方の基本を確かめるために、道具の置き方や使い方の資料を提示して確認する。</p> <p>○ 主題を表す工夫ができるように、重色等の資料コーナーを設定する。</p>

表 現	8		<div data-bbox="560 151 1276 215" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">         ものの感じが表れるように、かべやかかわらを工夫して彩色しよう。       </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表したい思いに合わせて、さらに彩色を工夫すること。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 瓦の色を水加減や重色などを取り入れながら工夫して彩色していく。</li> <li>・ 白かべの白でも位置関係や光の具合などで違う様子を工夫しながら彩色する。</li> <li>・ 木材のかべの古い感じを混色や重色を工夫しながら彩色していく。</li> <li>・ 手前は、濃いめに奥は、薄めに塗り方を変える。</li> <li>・ はっきりと表したいところを重色をする。</li> <li>・ 色で迷ったら、「試しぬりカード」を活用する。</li> <li>・ 「みてみてコーナー」に飾り、自分の思いが表せているか確認したり友達や教師と交流したりして、よさや工夫するところを探す。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作品や図工ノートで前時までの活動を振り返らせる。本時のめあてを確認しながら、自分の思いをさらに表せるように意欲づけをする。</li> <li>○ 深みのある彩色ができるように、参考作品（向井潤吉作「塔と壁」）を提示し、彩色のよさを鑑賞する。白かべ、瓦、空 木々の様子など部分的に拡大提示する。また、手前と奥の塗り方の違いにも着目させる。</li> <li>○ 「試しぬりカード」を用意し、色の濃さや水加減を試すことができるようにしておく。</li> <li>○ 「みてみてコーナー」をもうけ、制作途中でも鑑賞活動が取り入れやすいようにする。</li> <li>○ 一人一人の活動意欲が高まるように、評価補助簿を準備し、個に応じた賞賛や助言をすることができるようにする。</li> <li>○ 本時の自分の工夫を話せるように、少人数で話し合うようにさせる。</li> <li>○ 話し合いの視点を明確にしておく。</li> </ul>
鑑 賞	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鑑賞活動 「よさを認め合う」ための鑑賞活動</li> </ul>	<p>5 鑑賞する。</p> <div data-bbox="560 646 1288 718" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">         自分の思いがうまく表せたか、ふりかえってみよう。          友達の作品のよさも見つけてみよう。       </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鑑賞会を開き、自分や友達の作品のよさを見付けること。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の思いや工夫を伝えるようにカードに書く。</li> <li>・ 友達の思いのよさや表現のよさなどを見付けている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 出来上がった作品をイーゼルに飾り、自分の主題を伝えたり、友達のよさを見付けたりすることができるように、ワークショップ形式の鑑賞会を設定する。</li> <li>○ 自分の表したい主題が伝わるように、作品カードに思いを添える。</li> <li>○ 友達のよさを見付けることができるように、鑑賞カードを用意する。</li> </ul>

本時 公開授業Ⅱ 場所：5年 教室

本時の目標  
授業仮説  
準備  
本時展開

- ものの質感が表れるように、かべやかかわらなどを工夫して表そう。
- 白かべ通りの風景の美しさを表したいと思っている子どもたちに、参考作品を鑑賞させれば、工夫して彩色することができるであろう。  
(児童) 水彩絵の具道具、試しぬりカード、白かべ通りの写真、図工ファイル (教師) 参考作品(向井潤吉作「塔と壁」)、イーゼル・重色・にじみ・ぼかし等の資料等

主な学習活動と内容	教師の支援
<p>鑑賞活動 「主題を表現する」 鑑賞活動</p> <p>1 前時を想起し、本時のめあてについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                 ものの質感が表れるように、かべやかかわらを工夫して表そう。             </div> <p>(1) 自分の最初の思いや本時の活動を確かめる。 (2) 参考作品(向井潤吉作「塔と壁」)をみて、いいところ探しをしながら深みのある白かべや瓦のぬり方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かべは、古い感じが出ている。</li> <li>・ 瓦は一枚ずつ色がちがう。</li> <li>・ 白かべの白にも深みがある。</li> </ul> <p>2 工夫して彩色する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ものの質感が表れるように、さらに彩色を工夫する。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 瓦の色を水加減や重色などを取り入れながら工夫して彩色していく。</li> <li>・ 白かべの白でも位置関係や光の具合などで違う様子を工夫しながら彩色する。</li> <li>・ 木材のかべの古い感じを混色や重色を工夫しながら彩色していく。</li> <li>・ 手前は、濃いめに奥は、薄めに塗り方を変える。</li> <li>・ はっきりと表したいところを重色をする。</li> <li>・ 色で迷ったら、「試しぬりカード」を活用する。</li> <li>・ 「みてみてコーナー」に飾り、自分の思いが表せているか確認したり友達や教師と交流したりして、よさや工夫するところを探す。</li> </ul> </li> </ul> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>3 本時の活動を振り返り、次時の活動について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ めあてにそって彩色で工夫したことや次にしたいことなどを話し合うこと。</li> <li>○ 図工ノートをかき、次時の活動への意欲を持つこと。</li> </ul>	<p>○ 作品や図工ノートで前時までの活動を振り返らせる。本時のめあてを確認しながら、自分の思いをさらに表せるように意欲づけをする。</p> <p>○ 深みのある彩色ができるように、参考作品(向井潤吉作「塔と壁」)を見せ、彩色のよさを鑑賞する。白かべ、瓦、空 木々の様子など部分的に拡大して見せる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                 鑑賞活動 「主題を表現する」                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 白壁や瓦の深みのある美しさの表れている美術作品。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 向井潤吉作「塔と壁」</li> </ul> </li> <li>2. 参考作品を部分的に拡大した資料。</li> <li>3. 瓦、かべ、植物の塗り方資料。</li> </ol> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;">    </div> <p>○ 「試しぬりカード」を用意し、色の濃さや水加減を試すことができるようにしておく。</p> <p>○ 「みてみてコーナー」をもうけ、制作途中でも鑑賞活動が取り入れやすいようにする。</p> <p>○ 一人一人の活動意欲が高まるように、評価補助簿を準備し、個に応じた賞賛や助言をすることができるようにする。</p> <p>○ 本時の自分の工夫を話せるように、少人数で話し合うようにさせる。</p> <p>○ 話し合いの視点を明確にしておく。</p>

題材名 **白かべのある風景**

自分の主題（表したいこと）

イメージスケッチ

題名（作品ができあがってから少し変えていいです。）

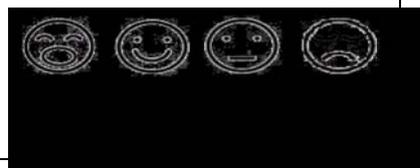
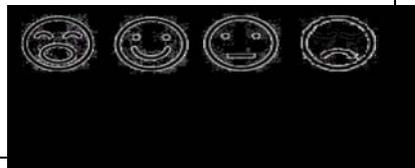
○ 自分の思いはうまく表せましたか。

○次にしたいことは何ですか。



4 （とてもよく表せた） 3 （まあまあ表せた） 2 （すこし表せなかった） 1 （表せなかった）

時	活動したこと（言葉・絵・写真など）	ふりかえり	先生から
3 ・ 4 表現 I		○ 自分の思いはうまく表せましたか。	
		○ 次にしたいことは何ですか。	
5 ・ 6 表現 II		○ 自分の思いはうまく表せましたか。	
		○ 次にしたいことは何ですか。	
7 ・ 8 表現 III		○ 自分の思いはうまく表せましたか。	



<b>鑑賞会</b> <b>発表したいこと</b> 自分の思い  形・色で工夫したことなど。	鑑賞会の写真
---	--------



4 (とてもよく表せた)    3 (まあまあ表せた)    2 (すこし表せなかった)    1 (表せなかった)